

ABA-013VIR-CL

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

サポートする機能

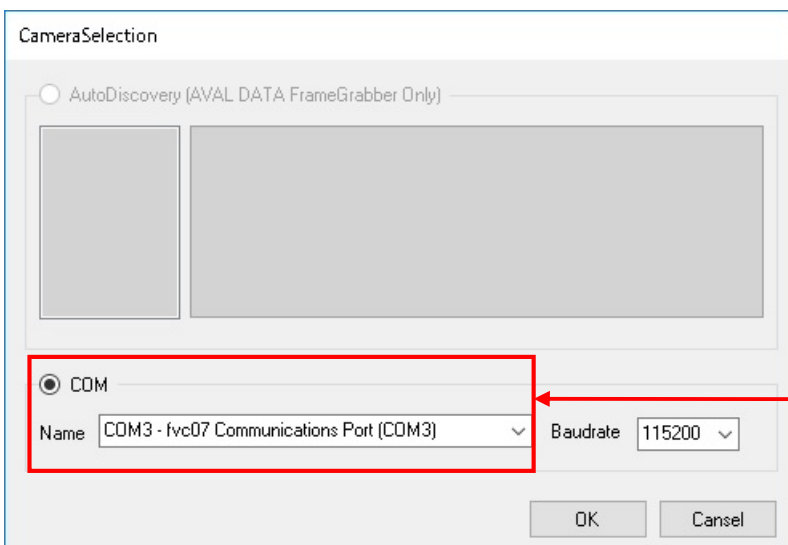
取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	フリーランモード	露光時間はカメラコントロールソフトウェアか通信にて設定
トリガ入力	トリガ・パルス幅モード	露光時間はソフトウェア設定 (パルス幅)

留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラへの設定は、カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、株式会社アパールデータ様より提供される、「SWIR AREA CAMERA User's Manual ABA-013VIR ABA-003VIR」を参照して下さい。

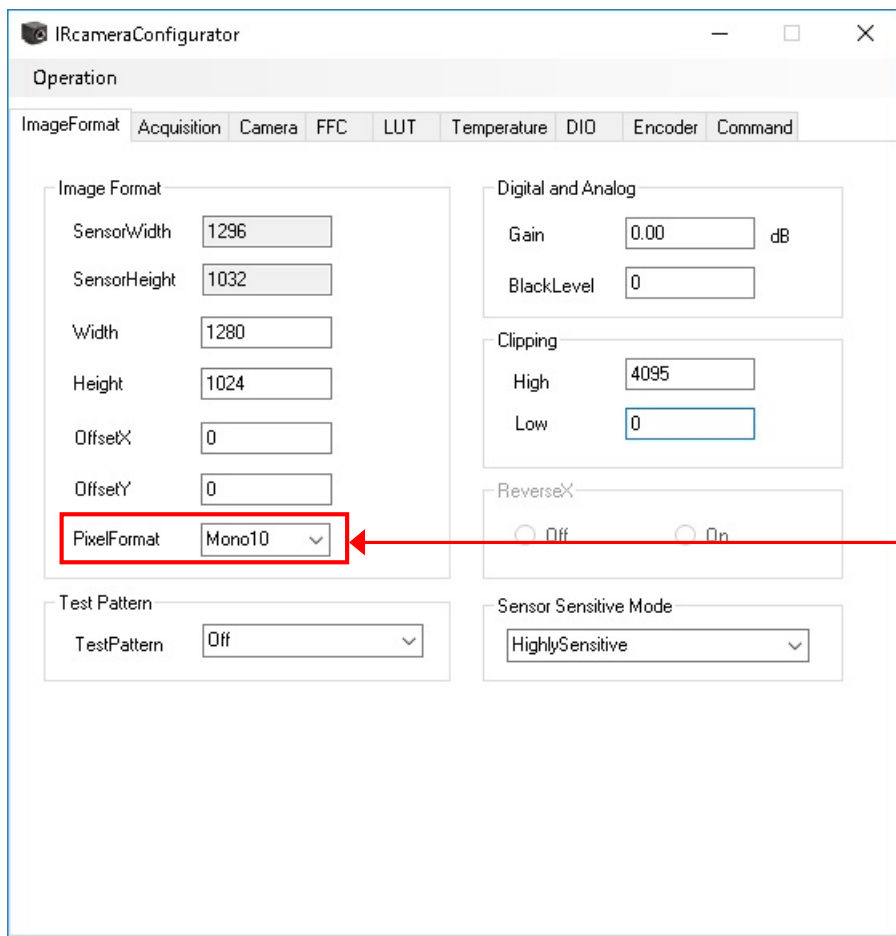
以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェアを使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。 COM ポート番号に関しましては、ボードの設定に合わせて下さい。



COMポート設定  
→割り当てたポートの設定に  
合わせる

## 各モード共通の設定

- ・カメラコントロールソフトウェア



出力ビット長の設定  
→「Mono 10」に設定

- ・通信

コマンド	設定項目	設定
bit	出力ビット長設定	「10:10bit 出力」に設定

取り込みモードに依存する設定

○ノーマル入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア

IRcameraConfigurator

Operation

ImageFormat Acquisition Camera FFC LUT Temperature DIO Encoder Command

Acquisition

FrameRate 20.00 fps

Exposure

ExposureTime 10001 us

ExposureMode Timed

Acquisition Mode

Acquisition Mode Continue

Frame/Line Count

Capture

Start Stop

Trigger

Selector AcquisitionStart

Mode Off

Source Software

Activation RisingEdge

Delay 0

TriggerSoftware Reset

フレームレートの設定※1  
→任意に設定

露光時間の設定※1  
→任意に設定

露光同期モードの設定  
→「Timed」に設定

トリガ機能の設定  
→「Reset」ボタンを押す※2

※1：最速で取り込みを行う場合、「FrameRate」を「125.26[fps]」に、「ExposureTime」を「7855[us]」以下に設定する必要があります。

※2：「Reset」ボタンを押す事で、「Trigger」項目の全ての機能を工場出荷状態に戻します。

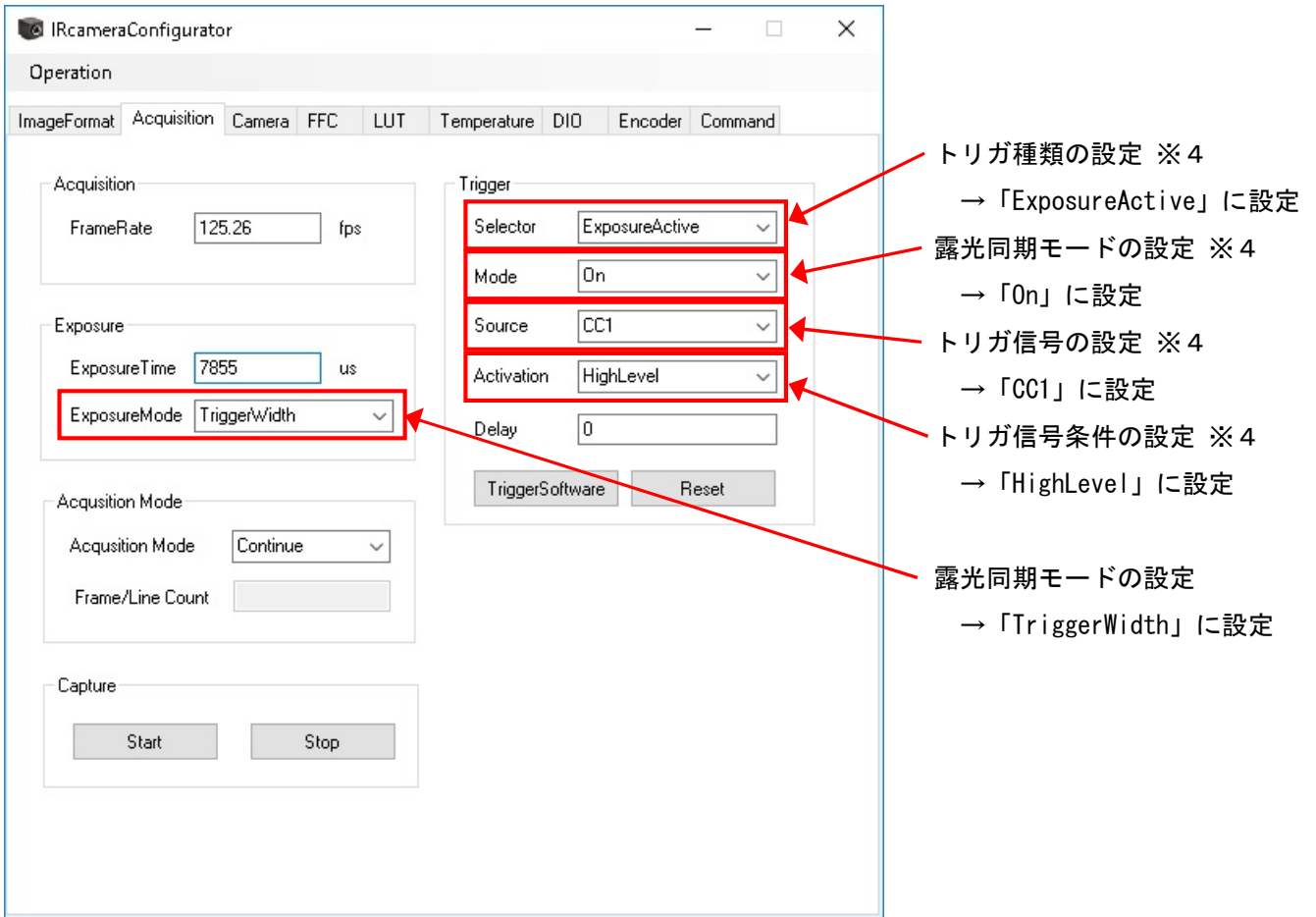
・通信

コマンド	設定項目	設定
frame	フレームレート設定	任意に設定「デフォルト:20.00 [fps]」※3
exp	露光時間設定	任意に設定「デフォルト:10001 [us]」※3
exp-mode	露光同期モード設定	「0:Timed(デフォルト)」に設定
acreset	トリガ機能設定	トリガ機能の設定を工場出荷状態に戻します。

※3：最速で取り込みを行う場合、「フレームレート」を「125.26[fps]」に、「露光時間」を「7855[us]」以下に設定する必要があります。

○トリガ入力の場合

・カメラコントロールソフトウェア



※4 : 「Trigger」項目の「Mode」「Source」「Activation」「Delay」は、「Selector」で選択されているトリガ種類に対して行われますので、「Selector」の項目を先に設定してから、「Mode」「Source」「Activation」の設定を行って下さい。

・通信

コマンド	設定項目	設定
exp-mode	露光同期モード設定	「1: TriggerWidth」に設定
trg-selector	トリガ種類設定	「5: ExposureActive」に設定 ※5
trg-mode	露光同期モード設定	「1: On」に設定 ※5
trg-source	トリガ信号設定	「64: CC1」に設定 ※5
trg-activation	トリガ信号条件設定	「3: HighLevel」に設定 ※5

※5 : 「trg-mode」「trg-source」「trg-activation」の設定は、「trg-selector」に設定されているトリガ種類に対して行われますので、「trg-selector」の設定を先に行ってから、「trg-mode」「trg-source」「trg-activation」の設定を行って下さい。